

県内総生産って?

新聞やニュースで「今年の国内総生産(GDP)は〇〇〇兆円」という言葉を見たり聞いたりしたことがあると思います。県内総生産とは「青森県版GDP」のことで、県経済の規模や変化、成長率や産業構造などがわかります。

平成21年度の県内総生産はどうだったの?

項目	年度	名目	実額		増加率(経済成長率)%	
			20年度	21年度	20年度	21年度
青森県	県内総生産	名目	4兆5,100億円	4兆4,170億円	-3.2	-2.1
		実質	4兆8,657億円	4兆7,841億円	-2.9	-1.7
全国	国内総生産	名目	492兆 670億円	474兆 402億円	-4.6	-3.7
		実質	539兆4,840億円	526兆7,353億円	-4.1	-2.4



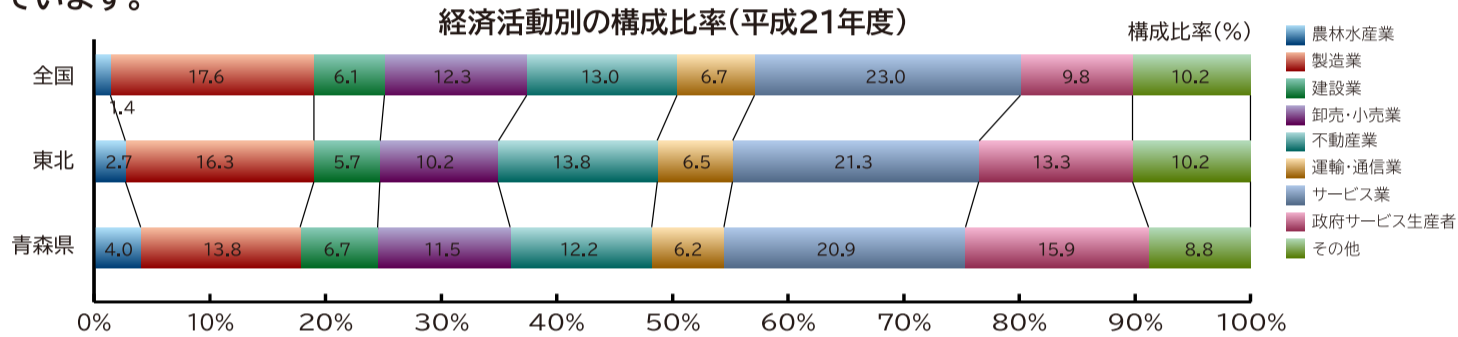
(注)毎年度、週及改定しながら推計しているため、同一年度の数値でも公表年度によって異なります。
(注)全国は、国民経済計算年報(平成23年度版)の数値です。

平成20年9月のリーマンショックから順調に生産活動が回復したものの、年度全体としては前半好調だった平成20年度を上回るまでとはならず、3年連続のマイナス成長となりましたが、マイナス幅は全国よりも小さくなっています。

※「実質」とは物価変動の要素を除外した数値です。デフレの影響で全国的に実質が名目を上回る状況が続いています。

産業構造の特徴もわかるよ

県内総生産からみた、本県の産業構造は全国・東北に比べ、農林水産業の比率が高く、製造業が低くなっています。



(注)青森県、東北は平成21年度値、全国は国民経済計算年報(平成23年度版)の平成21暦年値。「その他」は、鉱業、電気・ガス・水道業、金融・保険業、対家計民間非営利サービス生産者の合計。

青森県の全国順位は?

平成21年度の県内総生産(名目)は全国第28位で、愛媛県、長崎県とほぼ同じ規模となっています。

また、米ドル換算で国際比較をすると、青森県の県内総生産はブルガリアやスリランカと同規模、総人口で除した一人あたりの総生産になると、実はイギリスやスペインと同規模です。

(諸外国は平成21年暦年値。総務省統計局で国連統計を加工した値を参考。)

ちなみに、県民所得って?

各都道府県の経済力を示す指標としてしばしば用いられます。県民所得は、雇用者の給与等、利子や配当などの財産所得のほか、会社や自営業者の営業利益などの企業所得も含まれています。そのため、「一人あたり県民所得」といっても個人の給与所得の水準を表すものではありません。

県内総生産も県民所得も「県民経済計算」から知ることができます。

詳しくは、県庁HP [青森県統計データランド](#) 検索

統計分析課 ☎017-734-9166

申吾の ほろっと「ラム」

青森県知事 三村 申吾

春だ。青森の元気の素、温泉へ行こう。

私のかつての「マイ・ブーム」は、温泉めぐりでした。さすがに朝からということにはなかつたけれど、時間を比較的自由に使えた頃は、下北・上北方面をだいたい湯(ゆ)ったりさせてもらいました。いろんな方々に出会い、話を伺い、様々な土地柄を実地に見て回った後、時に潮騒を聞きながら、時に山間で木々の間の空を仰いでぼんやりしながらぬく〜つとしていると、こんな湧いてくるお湯と共に、地域の元気づくりのアイデアがふつふつと湧いてきたものでした。下風呂の湯を巡り気持ち良すぎて湯あたりしたり、薬研の露天で蛇に出会ったり、鶯・猿倉・谷地と、はしごしたりとか、ゆるやかな時を思い出します。

思えば大震災以来、実に激走の日々でしたが、4月にもなったことだし雪もあちこちにあるけれど、「船中八策」に対抗して、湯中八朔でも食しながら元氣アップしたいものだと考えています。手元には観光国際戦略局が気合いをこめて発行したはしご湯「バイブル」あおもり立ち寄り温泉湯めぐり路があり、もう一冊、あおもりで湯ったり『癒しの手帖』もあります。青森の温泉は、大震災復興応援にきてくださる沢山の方々のお役に立つべく頑張っていますが、是非県内の方々にも、冬の疲れをいやす、湯ったりにご活用いただければ幸いです。

今や青森の温泉は、国内のみならず海外の方々向けにも重要なコンテンツ。韓国や台湾の旅行会社で「浮湯は素晴らしいですね」とか「りんごのお風呂が人気です」とか「ランブの湯にあこがれる方が増えています」とか言われた時はうれしかった。今年は国内外の旅行会社で「他にもこんな温泉、あんなお風呂があつて、泉質も良くて」と説明できるよう、自らも入らねばと決意しています。浅虫、嶽・百沢、黒石、下風呂のように湯めぐりプランができている温泉群もあり、話題の古遠部とかモール泉とかにも入ってみたいもの。しかし、自慢話のためには、風の噂に聞く、鯖石温泉のような謎めいた秘湯も探訪せねば。皆さんも、「湯ったり、いかがですか?」

冊子はこちらから

青森県観光情報サイト
アプリ・インターネット



トップ



パンフレット
ダウンロード